

製品安全データシート(SDS)

1. 製品名及び会社情報

製品名 : LEPIS
会社名 : 株式会社クオーツテクニカ
住所 : 兵庫県灘区船寺通1-7-12
担当部門 : 技術開発部
電話 : 078-200-4508
FAX : 078-200-4509
緊急連絡先 : 078-200-4508
作成日 : 2012年11月6日
改訂日 : 2016年5月12日

2. 危険有害性の要約

[重要危険有害性及び影響]

特になし。

[GHS分類]

- ・物理化学的危険性 : 区分外
- ・健康に対する有害性
 - 急性毒性(経口) : 区分外
 - 急性毒性(経皮) : 分類できない
 - 急性毒性(吸入:ガス) : 分類できない
 - 急性毒性(吸入:蒸気) : 分類対象外
 - 急性毒性(吸入:粉塵、ミスト) : 分類できない
 - 皮膚腐食性/刺激性 : 区分外
 - 眼損傷性/刺激性 : 区分外
 - 呼吸器感作性 : 分類できない
 - 皮膚感作性 : 分類できない
 - 生殖細胞変異原性 : 分類できない
 - 発がん性 : 分類できない
 - 生殖毒性 : 分類できない
 - 特定標的臓器毒性(単回暴露) : 区分外
 - 特定標的臓器毒性(反復暴露) : 区分外
 - 吸引性呼吸器有害性 : 分類できない
- ・環境に対する有害性
 - 水生環境有害性(急性) : 区分外
 - 水生環境有害性(慢性) : 分類できない

[GHSラベル要素]

- 絵表示またはシンボル : なし
- 注意喚起語 : なし
- 危険有害性情報 : なし
- 注意書き

【安全対策】

- ・飲み込んだり、吸い込んだり、眼、皮膚に触れないようにして下さい。
- ・保護眼鏡、保護手袋、保護マスクなどを着用して下さい。
- ・取り扱い後は、手や顔等をよく洗って下さい。

【対応策】

- ・眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。
- ・皮膚又は髪に付着した場合、流水で洗うこと。
- ・飲み込んだ場合、口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
- ・吸入した場合、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

【保管】

- ・密閉して保管すること。

【廃棄】

- ・内容物や容器を、関係法令に基づき、適正に処理するか、又は、知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託すること。
-

3. 組成、成分情報

[単一/混合物の区別] 混合物
[化学名] —

[成分及び含有量]

成分	化審法	安衛法	CAS番号	含有量(%)
水	—	—	有り	非公開
ノニオン活性剤	既存	既存	有り	非公開
ノニオン増粘剤	既存	既存	有り	非公開
鉱物系微粉末	既存	既存	有り	非公開

4. 応急措置

[吸入した場合]

新鮮な空気のある場所に移動させ安静にし、必要に応じて医師の処置を受ける。

[皮膚に付着した場合]

水で洗い流す。

症状が出た場合は、必要に応じて医師の処置を受ける。

[眼に入った場合]

直ちに水で十分に洗い流した後、直ちに医師の処置を受ける。

[飲み込んだ場合]

水でよく口の中を洗浄し、水又は牛乳を飲ませる。意識のない場合、口から何も与えてはならない。医師の処置を受ける。

[応急措置をする者の保護]

救護者は、適切な保護具(手袋、眼鏡等)を着用する。

5. 火災時の措置

[消火剤]

粉末、泡、砂、二酸化炭素、霧状水

[特有の危険有害性]

有害なガスが発生する可能性がある。

[消火方法]

作業は風上から行う。

[消火作業者の保護]

消火活動では、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスク等)を着用する。

6. 漏出時の措置

[人体に対する注意事項]

処理を行う場合には、必ず適切な保護具(手袋、眼鏡等)を着用して行う。

[環境に対する注意事項]

流出した製品が、河川等に排出し環境への影響を起さないように注意する。

[除去方法]

回収時に濃厚廃液が下水、河川等に流入しないように注意する。

知事の許可を受けた廃棄物処理業者に処理を委託する。

7. 取り扱い及び保管上の注意

[取り扱い]

・技術的対策

適切な保護具(手袋、眼鏡等)を着用し、直接の接触を防ぐ。

取り扱い後は手、顔等を洗い、うがいをする。

・注意事項

使用目的以外使用しない。

[保管]

・条件

容器を密閉し、冷暗所で保管する。

・容器包装材料

製品使用容器に準ずる。

8. 暴露防止及び保護措置

[設備対策]

近くに洗浄設備(シャワー、洗眼等)を設置する。

[管理濃度]

設定されていない。

[許容濃度]

日本産業衛生学会 : 設定されていない。

ACGIH : 設定されていない。

[保護具]

呼吸器の保護具 : 通常の取り扱いでは特に必要ない。

手の保護具 : 不浸透性保護手袋

眼の保護具 : 則板付き眼鏡

[衛生対策]

作業後、手をよく洗い、うがいをしてから飲食な等をする。

9. 物理的及び化学的性質

[物理的状態]

・物理的状態

形状	: 液体
色	: 無色～微濁
臭い	: ほとんどなし
PH	: 約7(原液)
・物理的状態が変化する特定の温度/温度範囲	
沸点	: $\geq 100^{\circ}\text{C}$
融点	: $> 0^{\circ}\text{C}$
引火点	: データなし
分解温度	: データなし
爆発特性・爆発限界	: データなし
溶解性	: 水に可溶

10. 安定性及び反応性

安定性	: 通常条件では安定。
危険有害反応可能性	: 自己反応性なし。
避けるべき条件	: データなし
混触危険物質	: データなし
危険有害分解物	: データなし

11. 有害性情報

急性毒性	: LD50 > 100g/kg(ラット)
皮膚腐食性/刺激性	: ほとんどなし
眼に対する重篤な損傷/刺激性	: ほとんどなし
呼吸器/皮膚感受性	: データなし
生殖細胞変異	: データなし
発がん性	: データなし
生殖毒性	: データなし
特定標的臓器毒性	
単回暴露	: 成分物質のカットオフ値により区分外
反復暴露	: 成分物質のカットオフ値により区分外
吸引性呼吸器有害性	: データなし

12. 環境影響情報

残留性/分解性	: 生分解性は、良いと考えられる。
生体毒性	: 96hr LC50 4,000/ℓ(ヒメダカ)
生体蓄積性	: データなし
その他	: データなし

13. 廃棄上の注意

[残余廃棄物]

知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託すること。

[汚染容器及び包装]

使用済み容器は、内容物を完全に除去した後、知事の許可を受けた廃棄物処理業者に処理を委託する。

14. 輸送上の注意

国内法規制	:陸上、海上、航空輸送は同法の規定に従う。
国際法規制	:海上輸送IMDG、航空輸送IATAの規則に従う。
国連分類	:該当しない。
国連番号	:該当しない。

15. 適用法令

[労働安全衛生法]

57条の2 通知対象物質 第189号 酸化アルミニウム

57条の2 通知対象物質 第313号 ジルコニウム化合物

[水質汚濁防止法]

該当する物質を含有

16. その他の情報

化学物質排出把握管理促進法 :該当しない

※ 記載内容は現時点の調査に基づいて作成しておりますが、データや評価に関して、いかなる保証をなすものではありません。取り扱いには細心の注意が必要です。製品の適正に関する決定は使用者の責任において行って下さい。